バイオマス熱利用ユーザー協会（BUUHA）設立記念シンポジウム
「バイオマス熱利用ユーザーが現在直面する課題と解決策とは」

バイオマス熱利用ユーザー協会

開催趣旨

近年、気候変動の深刻化やエネルギー価格の高騰により、脱炭素社会へ向けて持続可能な地域エネルギー利用システムの構築が求められています。日本国内においても、給湯、農業施設、暖房等の用途に加え、他の再生可能エネルギー熱では供給が難しい中高温の工場での産業用熱のためのバイオマス熱利用事業に注目が集まっています。

しかしながら、日本国内でのバイオマスによる熱利用は、欧州諸国と比較すると導入が遅れており、その背景には ①高い初期投資コスト、②燃料供給の不安定さ、③技術者不足、④ユーザーの理解不足 などの課題が存在しています。

これらの課題に対処するため、私たちは地域の特性を生かした熱利用事業の普及・拡大を図ることを目的として、2026 年 5 月、「バイオマス熱利用ユーザー協会」を設立しました。バイオマス熱利用ユーザー協会（BUUHA）*設立を記念し、バイオマス熱利用ユーザーが現在直面する課題と解決策を議論し、熱利用促進に資することを目的として、本シンポジウムを開催します。

日　時：2026年12月3日（木）13:30～16:45
会　場：日比谷図書文化館大ホール（東京都千代田区日比谷公園 1-4）＋オンライン
協　力：農都会議、バイオマス産業社会ネットワーク、環境エネルギー政策研究所、辻製油、井村屋、
　　ソーラーワールド、森のエネルギー研究所、高山バイオマス研究所
参加費：BUUHA 会員　無料、一般　3,000 円（Peatix でお支払いください）

13:00　受付開始
13:30　開演　はじめの挨拶　バイオマス熱利用ユーザー協会会長　辻保彦

【基調講演】

「最近の省エネルギー政策の動向について（仮題）」
　　経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー課総括係長　鶴岡大士氏
「林野庁の木質バイオマス熱利用支援制度（仮題）」
　　林野庁林政部木材利用課課長補佐　遠藤歩氏
「辻製油のバイオマス熱利用事例の紹介（仮題）」
　　辻製油株式会社代表取締役会長　辻　保彦氏
「井村屋のバイオマス熱利用事例とバイオマス熱の役割（仮題）」
　　井村屋株式会社顧問　前山健氏



【講演】

「トーセンのバイオマス熱売り事業の紹介（仮題）」
　　株式会社トーセン代表取締役社長　東泉　清寿氏
「伊藤産業によるバイオマス熱利用導入支援（仮題）」
　　伊藤産業株式会社代表取締役　松崎喜義氏

【パネルディスカッション】「バイオマス熱利用ユーザーが現在直面する課題と解決策とは」
　　司会：泊みゆき（バイオマス産業社会ネットワーク理事長）＋基調講演者、講演者
16:45　終了

懇親会：参加費 5,000 円（当日受付にてお支払いください）　ライブラリーダイニング日比谷（日比谷図書館地下1F）

*講演者・講演内容が一部変更になる場合がございます。
*本シンポジウムの講演資料は、後日無料公開する予定はありません。

※参加を申し込まれる方は、下記サイトよりお申し込みください。
https://buuha-261203.peatix.com

一般社団法人バイオマス熱利用ユーザー協会 https://buuha.or.jp/　お問い合わせ先：泊　mail@npobin.net

2026.11.9